



選択と集中を基本に 元気な“かのや”を創る

鹿屋市長

嶋田 芳博

さらには、鹿児島中央駅～鹿屋間の直行バスの増便、くるりんバスの輝北・吾平地区での運行拡大、「かのやばら園」のイングリッシュローズガーデンを拡大してのリニューアルオープン、「若手企業人地域交流プログラム」に、全国でいち早く名乗りを挙げ、大都市圏企業から本市へ2名受け入れるなど、交通政策、観光政策、人材育成等、多岐にわたる地域課題に取り組んでまいりました。

しかしながら、本市を取り巻く環境は、急速な少子高齢化や長引く地域経済の低迷など、依然として厳しい状況が続いており、財政面においても、収入見通しの確たる好転が望めず、新たな財政需要による厳しい財政運営を強いられることが予想されます。

今年、市長に就任して4年目を迎えますが、私はこれらのことを肝に銘じながら、「選択と集中」による徹底した事務事業の見直しや創意工夫による事業構築を図り、これまで同様、全身全霊を傾注し、市政運営に努めてまいります。

本年も、市民の皆様にとって幸せに満ちた年となりますことを心から祈念申し上げますとともに、さらなるご支援・ご協力をお願い申し上げます。